

主要死因別順位及び死亡率（国民との比較）

（単位：人）

死 因		国 家 公 務 員						国民（18～60歳）		
		（平成17年度）			（平成20年度）			（平成20年）		
		順位	死亡者数	死亡率	順位	死亡者数	死亡率	順位	死亡者数	死亡率
病 死	が ん	1	241	42.7	1	128	42.7	1	48,296	67.1
	心 臓 病	3	61	10.8	3	31	10.3	3	14,701	20.4
	脳 卒 中	5	33	5.8	4	26	8.7	4	10,192	14.2
	そ の 他		68	12.0		38	12.7		25,810	35.9
	計		403	71.4		223	74.4		98,999	137.5
災 害 死	自 殺	2	100	17.7	2	65	21.7	2	19,524	27.1
	不慮の事故	4	37	6.6	5	15	5.0	5	7,977	11.1
	そ の 他		4	0.7		1	0.3		1,548	2.2
	計		141	25.0		81	27.0		29,049	40.4
総 計			544	96.3		304	101.4		128,048	177.9

（注） 1 「国民」については、厚生労働省「平成20年人口動態統計」及び総務省「平成20年10月1日現在推計人口」を参考とした。

2 「死亡率」は、一般職の国家公務員及び国民のそれぞれ10万人」に対する率を示す。

3 一般職の国家公務員数は、日本郵政公社の民営化等により、平成17年度の564,679人から平成20年度は299,910人に減少している。